

豊南小学校・校長室だより

令和元年（2019年）12月18日

発行 中森啓之

会って話をすることを大事にしないと…。

またまたスマートフォンの話題です。スマートフォンを巡っては、犯罪に巻き込まれる危険性があることもご承知の通りですが、子どもたちどうしのコミュニケーションについても、時々、トラブルが起こります。先日もこの場で述べましたように、SNS を使った会話では、ごく短い文や単語、絵文字が多く使われます。SNS は単なる連絡手段としてしか考えられないことが多いので、それほど真剣に文章を作って、何回も読み直した上で送信することは、あまりありません。そうするとどんなことが起こるかと言うと、送られた側は送った側の意図がよく理解できず、「これってどういう意味？もしかして私のこと悪く言ってるの？私のことがイヤなの？」と思ってもおかしくありません。（実際に子どもたちの間でも、時々、こういうトラブルが起こっています。）

やはり人と人とのコミュニケーションというものは、相手の表情、時には身振り手振りも見ながら会話することが大事です。これを基本にしておかないと、微妙なニュアンスまでは伝わりません。そこまでして初めて、相手の深い意図が理解できますし、こちら側の意図も伝えることができるのです。

◇学習発表会の感想を紹介します！！

発表会の最初から2年生までと見せていただきました。ドラえもんの歌を皆がとても元気に楽しそうに歌っていたのがとても印象的でした。2年生の劇は思っていた以上の仕上がりで、皆、とても可愛く、一生懸命でよかったです。家でも練習の様子をよく話してくれました。子どもが楽しんでやっていたのは、先生のご指導がよかったのだと思います。ありがとうございました。

（2年生保護者）

4年生の劇だけ拝見しました。一番後ろの席でしたが、みんな声が聞こえて、とても分かりやすかったです。舞台の上だと恥ずかしがったりすると思いますが、みんな堂々としていて、安心して見られました。場面が変わるところや最後の整列なども、みんなすばやく行動しているように見え、とてもスムーズでよかったです。最後の歌の演奏や幕開け幕引きなども全て児童でできて、すごいなーと思いました。これだけの仕上がり…、みんな集中してしっかり練習していたんだと思います。そして、先生のご指導も素晴らしい、それを素直に聞く子どもたちも素晴らしい。いい劇を観られてよかったです。みんなよくがんばりました。お疲れさまでした。

（4年生保護者）

6年生全員で作りに上げた劇「こころの階段」は、とても素晴らしかったです。気持ちを伝えようと感情を込めて大きな声でセリフを言っていたところは、さすが6年生でとても成長を感じました。難しい題材だったと思いますが、人として伝える大切な事だと思います。小学校を卒業して新しい友達と出逢った時もこれからも、何かの場面でこの気持ちを忘れずに思い出してほしいなと思います。友だち、人、相手の立場になって言葉をかけるのは、当たり前のように大人でも難しい時があります。母も心の階段を忘れてはいけなと気づく事ができました。感動をありがとうございます。子どもたちを引っ張って下さった先生方も、本当にありがとうございました。

（6年生保護者）

先生への感謝のお言葉がたくさんありました。本当にありがとうございます！！